

日本海沿岸東北自動車道(鷹巣IC～二井田真中IC)
開通前に『防災訓練』を実施します
～国土交通省と関係機関が合同実施～

日本海沿岸東北自動車道の鷹巣インターチェンジ(IC)～二井田真中インターチェンジ(IC)間が平成28年10月22日(土)に開通します。

開通に先立ち「まとうやま摩当山トンネル(延長L=3, 333m)」内において交通事故が発生した場合のトンネル防災設備作動、関係機関への情報伝達、交通規制、救助救護等の防災訓練を国土交通省と関係機関が合同で実施します。

- 訓練日時 : 平成28年10月18日(火)14時開始
- 場所 : 日本海沿岸東北自動車道 摩当山トンネル(北秋田市栄地内)
- 訓練概要 : 別紙-1のとおり
- 会場案内 : 別紙「会場案内」のとおり
- 参加機関 : 秋田県警察本部高速道路交通警察隊、北秋田警察署、大館警察署
北秋田市消防本部、大館市消防本部
秋田県北秋田地域振興局、北秋田市、大館市
東日本高速道路(株)東北支社十和田管理事務所
能代河川国道事務所

※留意事項 : 取材の方は13時20分に鷹巣IC(別紙「会場案内」参照)に集合していただき、会場までは係員が案内いたしますので、指示に従っていただきますようお願いいたします。

記者発表先: 秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

副所長(道路担当) おやま 小山 しげる 茂 (内線205) TEL 0185-70-1001(代)

訓練概要

1. 訓練目的

本訓練は、日本海沿岸東北自動車道（鷹巣 IC～二井田真中 IC）におけるトンネル内事故の発生により、人身事故及び車両火災等が発生した場合に、トンネル内防災設備の作動と関係機関の連携・支援によって災害を最小限にとどめ、二次災害の発生を防止することを目的に実施します。

2. 訓練想定

平成28年10月18日（火）14時00分頃、日本海沿岸東北自動車道（鷹巣 IC～二井田真中 IC）摩当山トンネル北秋田市側坑口から150m付近で、北秋田市方向に進行中の軽自動車は道路上の落下物を避けようとしてセンターラインをはみ出し、対向してきた普通乗用車と正面衝突した。この事故をきっかけに、さらに3台の車両が巻き込まれ、11名が重軽傷を負うとともに、事故車両から火災が発生した。

3. 日時・場所

平成28年10月18日（火） 14時00分～15時20分

秋田県北秋田市栄 地内

摩当山トンネル起点（北秋田市）側坑口から約150m地点

※取材の方は、13時20分に鷹巣 IC（別紙「会場案内」参照）に集合いただき、会場までは係員が案内いたします。

以後の入場は出来ませんのでご注意願います。訓練後に検討会を予定しておりますが取材はご遠慮ください。

なお、災害又は重大事故の発生、又はその恐れのある場合は、参加団体協議のうえ訓練を中止する場合があります。

防災訓練会場 案内図

※会場にて係員が誘導させていただきます。
係員の指示に従って、通行くださいますようお願い致します。

